

令和7年度高知大学医学部准教授講師会第1回役員会議事要録

- (1) 開催日時 令和7年10月22日(水) 17:00~17:45
- (2) 開催場所 第一会議室(事務局棟2F)
- (3) 出席者 勝又会長、深田副会長、中野副会長、久保委員、清水(健)委員、吉岡委員、松本委員、清水(孝)監査役
事務局：宮脇課長、正木課長補佐、土居係長、明神

(4) 議 題

報告事項

(1) 令和7年度役員名簿について

勝又会長より、資料1に基づき、令和7年度から深田先生、川村先生、田所先生、松本先生が新役員に加わった体制となる旨の説明があり、併せて資料に誤記がないか確認が行われた。

続いて、資料8①長期役員（連続7年以上）会費免除及び参考資料に基づき、H22年度以前は不明であるが連続7年以上の役員の方は、久保先生12年目、武内先生12年目、北川先生9年目、清水(孝)先生8年目であるとの説明があり、本年度より会費免除を適応し、4名の役員には11月を目処に12,000円を返還することが報告された。また、役員の新規募集を各講座に周知するとの説明があった。

(2) 令和7年度研究医学英語の報告について

勝又会長より、資料2に基づき、令和7年度研究医学英語の試験結果について説明があった。また、令和8年度研究医学英語担当者は、倉林先生と安光先生がメンバーからはずれ後任補充が必要であること、及び新カリキュラムにより本研究医学英語の授業は令和8年度をもって終了することの説明があった。

資料8②非会員講師への1コマ10,000円の謝金支給については、該当者は、資料2の通番4馬場先生、通番7安光先生、通番9佐竹先生の3名であり、本年度より適応し、11月を目処に10,000円の謝金を支給するとの説明があった。また、授業を担当した会員の年会費の減額については、減額幅は会費の半額を謝金として、本年度より支給するとの説明があった。

(3) 令和7年度予算執行状況報告について

事務局より、資料3に基づき、令和7年度予算執行状況について報告があった。

(4) 令和7年度「准講会主催」講師派遣事業について

事務局より、資料4に基づき、令和7年度「准講会主催」講師派遣事業について報告があった。

(5) 「准講会」主催医学部講演会について

勝又会長より、追加資料に基づき、優秀な若手医師をリクルート活動の強化及び本学

で研修・勤務したいと思える契機を作ることを目的として、来年度に准講会主催の若手医師向けセミナーを実施してはどうかとの提案があり、意見交換が行われた。予算に関しては例年行われる准講会セミナーに充てる費用(今年+来年度分)+ α を使用することとした。

(6) 第20回高知大学看護学会・総会へ支援について

中野副会長より、資料5に基づき、第20回高知大学看護学会・総会について、初めて学外で実施する等の説明があり、本准教授講師会は、引き続き協賛し支援することが確認された。

審議事項

(1) 令和7年度 KMS-RM の開催について

勝又会長より、資料6に基づき、令和7年度の実施についての説明及び資料7に基づき、抄録において論文化し雑誌に投稿した場合のインセンティブの付与について説明があり、審議の結果、次のとおり決定した。

- ・開催日程は、執行部の予定により R8. 2. 18(水)～19日(木)とする。
- ・会場と授賞式は、医学部会館(大学会館)で開催する。
- ・懇親会は昨年度同様学生食堂する。
- ・審査締め切り時間を 14:00⇒13:30 に繰り上げ。
- ・外部サポート業務は廃止し、業務分担で補う。
- ・③の審査委員係には看護学科の先生が入っていないことで中野先生に入っていたき4名とする。
- ・令和6年度におけるインセンティブ該当者は5名であり、本年度のインセンティブ該当者を含め謝金額を決定する。今後、総会において改めて審議する。

続いて資料9に基づき、先端医療学コースを履修の医学科学生(4年生)の研究発表について説明があった。

(2) 「准講会」会費納入の役職について

勝又会長より、資料10に基づき、「准講会」会費納入の役職について、本会の会員は准教授、講師、学内講師と規則で定めており、病院教授は本会のメンバーには入っていない旨の説明があり、審議の結果、次年度より病院教授は会費徴収及び本会組織メンバーから外すこととした。

(3) 令和8年度講師派遣事業応募枠の拡充について

事務局より、資料11に基づき、令和8年度講師派遣事業応募枠の拡充について説明があり、審議の結果、派遣件数を6件とし謝金は現状のまま予算不足が生じた場合は増額し対応することとした。